

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

個13事06

政策名	3 夢のふくらむ港		24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取り組みの方向性)			責任者	建設部 総合開発室再開発担当課長
基本施策名	04 うるおいと魅力のある港湾空間の形成		事務事業	成果	コスト		
個別施策名	13 人びとの交流の場を充実する		延伸	拡大	拡大	連絡先 連携課	052-654-7971
事務事業名	06ガーデンふ頭再開発事業の推進					事業 期間	平成19年度～26年度
目的	ガーデンふ頭で、多くの人が賑わう場を充実させます。					根拠 法令等	
概要	平成19年度に改訂した「築地ポートタウン計画」で掲げた将来像「市民に親しまれる港」「世界につながる交流拠点」「個性のある港まちづくり」の実現に向けて、ガーデンふ頭において、必要な機能、施設等の整理を行うとともに、民間事業者の進出を前提とした事業化方を検討し、賑わいの創出を図っていきます。					実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
平成25年度の 実施予定	開発に当たって支障となる国有地の払下げが可能との回答を得たことから、成果指標には表れないが意向調査を実施しながら、事業者の具体的検討の促進するとともに、長期開発までの短期・暫定利用を含めた実現可能な開発方法を検討するなど、再開発事業を進めていきます。					関連 シート	



2 DO(実施)

平成25年度に 実施した 内容・結果	民間事業者への意向調査を実施するとともに、官民の役割分担における公共負担のあり方や実現可能な開発手法などの検討したところ、つどいの広場などを含む広いエリアを開発する場合には、本組合が、当初負担しなければならない費用と考えていた事業者進出の支障となる既存施設の撤去や国庫補助金の返還などに加え、開発内容によっては、緑地や駐車場などの公共負担による整備が必要とされ、さらに多額の費用が必要となることと想定されます。一方で、一部エリアについて、複数の事業者から新たに進出を検討したいとする意見がありました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	0	6,734	0	0	5,200	11,934	(款項目節) 建設費/整備費/改修費/ガーデンふ頭東地区再開発検討調査費
一般会計	千円	0	6,734	0	0	5,200	11,934	(算出計算式)
事業会計	千円							
その他	千円							
人員費 計	千円	19,910	20,439	20,774	21,006	21,112	103,241	(その他)
正規職員	人	2.32	2.41	2.41	2.41	2.41		
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合計	千円	19,910	27,173	20,774	21,006	26,312	115,175	

3 CHECK(検証)

活動・成果指標(単位)	年度	21	22	23	24	25	最終目標	26	備考(指標の算定方法など)
ガーデンふ頭における賑わいの創出に向けた検討の進捗状況(工程)	目標	0.9	0.6	3.5	3.0	0.7		5	①基礎調査の実施、②民間事業者への意向調査、③公募条件の整理、④地元住民等との調整、⑤民間開発の公募実施の全5工程に対する各年度の工程数
	実績	0.9	0.6	0.5	0.3	0.2			
	単年度達成率(%)	100.0	100.0	14.3	10.0	28.6			
	累計達成率(%)	18.0	30.0	40.0	46.0	50.0			
	目標								※基礎調査の実施、民間事業者への意向調査については、公募実施までの間は継続していく。
	実績								
	単年度達成率(%)								
	累計達成率(%)								
平成25年度までを総括した 必要性・有効性・効率性の確認			判断理由 (課題の抽出)					その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×	ガーデンふ頭は、名古屋港の親しまれる港の拠点として、賑わいの創出を図る必要があり、市民からのニーズも高いことから、本組合において実施すべき事業です。						
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×	事業化に至るまで手続き等を目標とすることは妥当と考えるが、民間事業者からの具体的な提案がなかったことから、目標とした「公募条件の整理」を達成することはできませんでした。						
	目標を達成したか?	<input type="checkbox"/> ○ <input checked="" type="checkbox"/> ×	しかし、広いエリアの開発を行う場合に想定していた費用よりも多額の費用がかかることが想定されること等、来年度以降実施する早期の賑わい創出に向けた検討を行うための基礎資料を作成することができませんでした。						
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×	ガーデンふ頭の開発は、効率的な管理運営となるように民間事業者による開発を想定しています。						
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取り組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	延伸			水族館に加え新たなガーデンふ頭の魅力を創出するため。工程数を見直し、目標を変更したため目標年度を延伸する。(H26→H28に延伸)
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取り組み				
複数の事業者から、開発に関心があるとの意見があったことから、各事業者の信用力が確認でき次第、公募条件の整理を行い、地元住民等の意見を聞きながら、公募を実施し、再開発事業を進めていきます。				